

# 長寿社会における成長戦略について

平成23年7月11日  
経済産業大臣  
海江田 万里

# 長寿社会における成長戦略の重要性

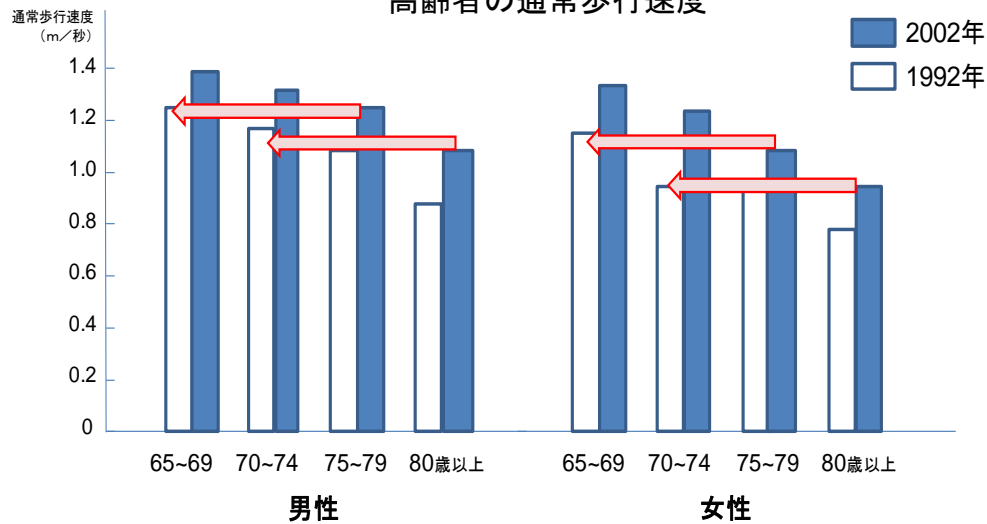
## 1. 長寿社会の潜在成長力

高齢者の歩行速度は**10年で10歳若返っており**、従来の「高齢者」概念は必ずしも当てはまらない。

高齢者の人口の約8割を占める、健康だが富裕層でもない「**普通の高齢者**」向け市場は**未開拓**。

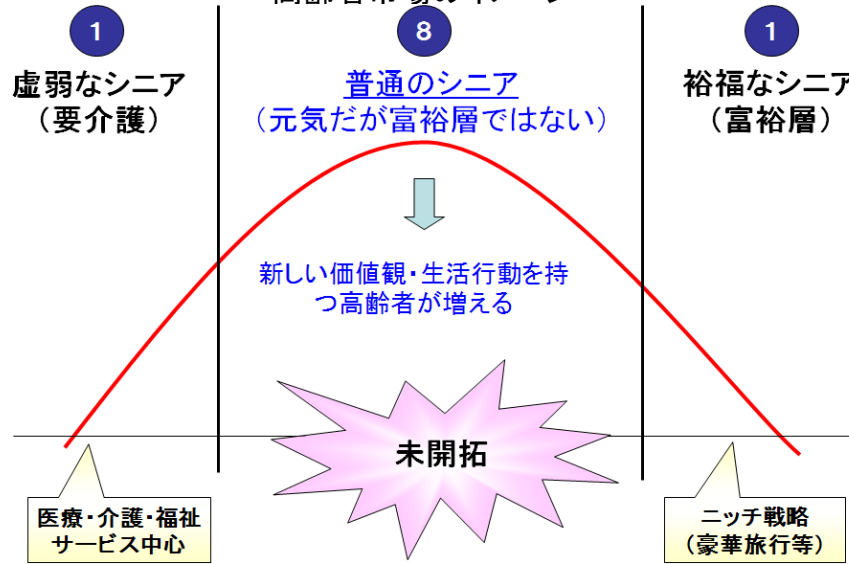
先進国・新興国ともに高齢化が進行。**世界の高齢者市場は2050年に10倍以上に**。

高齢者の通常歩行速度



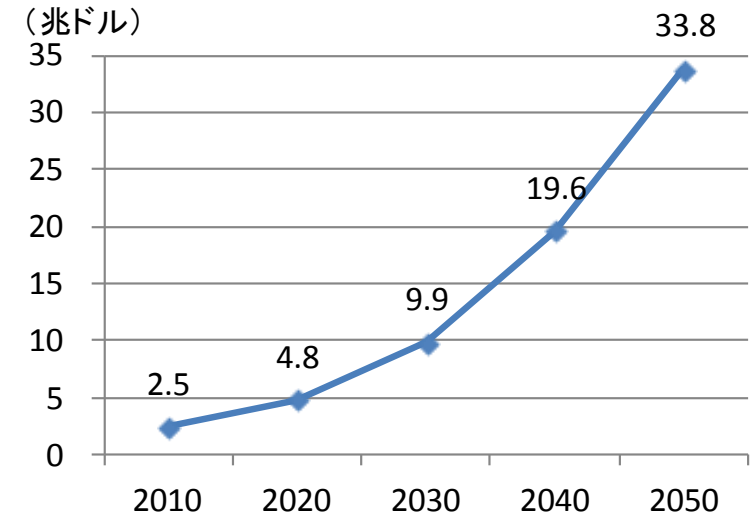
(出所) 鈴木隆雄他「日本人高齢者における身体機能の縦断的・横断的変化に関する研究」(第53巻第4号「厚生」2006年4月)より引用)

高齢者市場のイメージ



(出所) 第4回産業構造審議会基本政策部会への秋山委員提出資料より抜粋

米国、中国、インド、ブラジルの高齢者市場の拡大予測



(出所) Goldman Sachs (2007)「The N-11: More Than an Acronym」の試算を元に経済産業省作成。

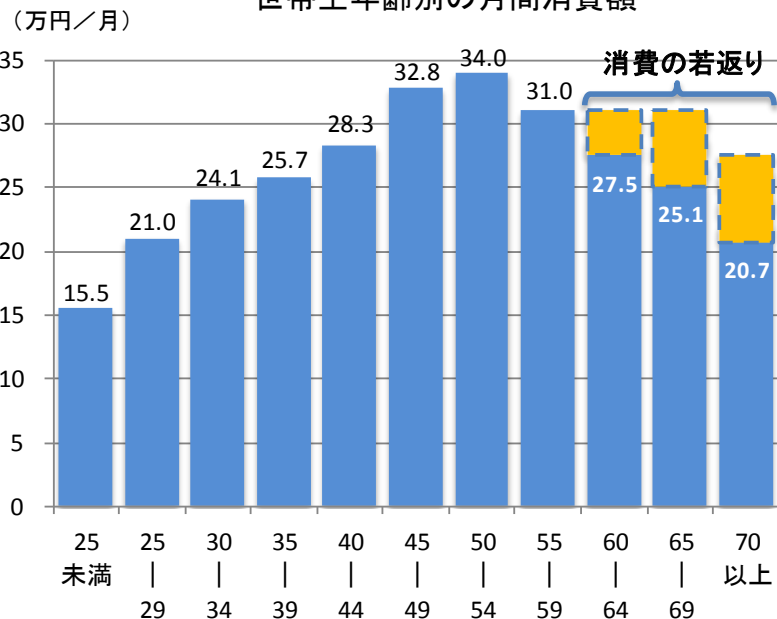
## 2. 高齢者消費の潜在成長力

家計の消費水準は加齢とともに低下。**消費水準が若返ると、高齢者消費は拡大**。

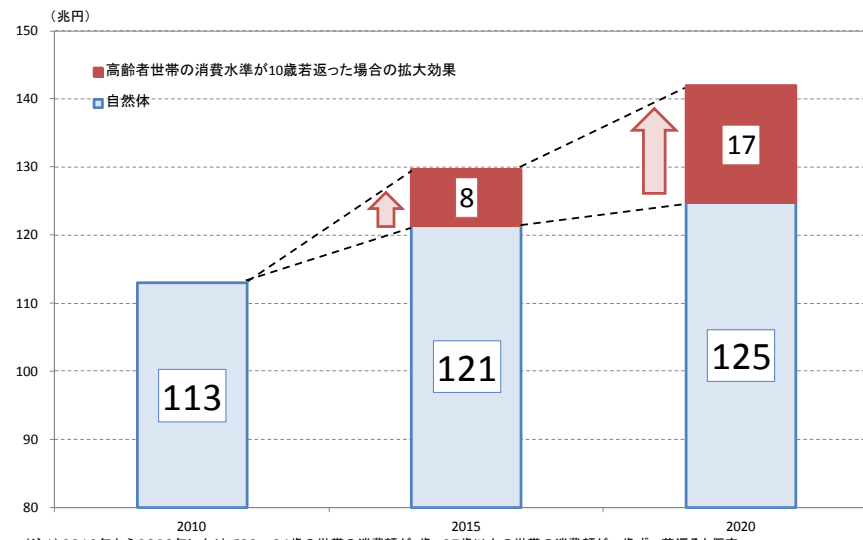
高齢世帯の消費水準が現在より10歳若返ると仮定すると、**高齢者消費は2020年に17兆円程度追加的に拡大**。

高齢者消費が拡大すれば、自然体で2015年頃にピークを迎える我が国全体の消費も、**2020年まで安定的に拡大**。

世帯主年齢別の月間消費額

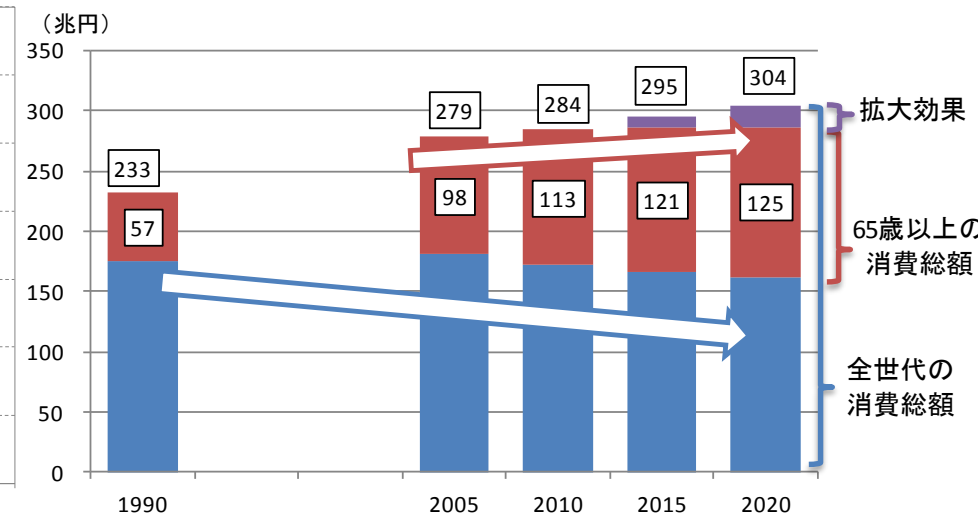


高齢者消費の推移予測



(注1) 2010年から2020年にかけて60~64歳の世帯の消費額が5歳、65歳以上の世帯の消費額が10歳ずつ若返ると仮定。  
 (注2) 上記仮定に基づき、総務省「全国消費実態調査」、内閣府「国民経済計算」を用いて、経済産業省試算。  
 (注3) 自然体の数字はニッセイ基礎研究所の試算を、国民経済計算の国内家計最終消費支出に一致するように補正したもの。

高齢者消費が拡大した場合のマクロの消費水準への影響



(注) 同左。

(出所) 総務省「平成21年全国消費実態調査」

# 長寿社会における成長戦略の施策例

## 1. 高齢者の就労促進

○企業OB人材が社会経験や語学力を活かせる**教育分野**や、求人倍率の高い**社会福祉分野**などにおいて、高齢者の就労機会を拡大すべき。

### ①教育分野

小学校から大学までのキャリア教育において、企業OB人材が社会経験や語学力等を活用して「講師」あるいは企業と学校との仲介を行う「コーディネーター」として活躍できる環境を構築。

小学校、中学校、高校、大学の約3万9千校に対し、キャリア教育に係る科目を年間10コマ実施するためには、**約4千人**のコーディネーターと**約12万人**の講師が必要。さらに、ITや英語教育において企業OB人材の活用ニーズあり。

### ②社会福祉分野

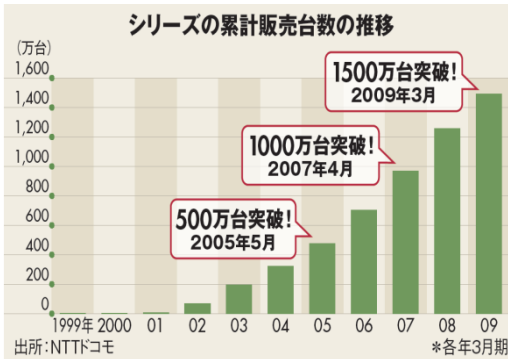
待機児童を解消するとともに、早朝・夜間保育等の多様なニーズに対応するため、育児経験者が**保育士を補佐する形で働けるような環境を整備**し、高齢者の就労を促進。

待機児童数は、潜在需要を含めると約85万人に上ると言われており、これを解消するために追加的に必要な保育士数は**約14万人**と見込まれる(現行の配置基準による試算)。

## 2. 高齢者の消費活性化

○高齢者向け携帯電話「らくらくホン」など**高齢者のニーズに合致した商品は市場規模を拡大**。高齢者向け**新商品・サービスの普及を促進**すべき。

らくらくホンの販売台数の推移



### ①高齢者にやさしい自動車の普及促進

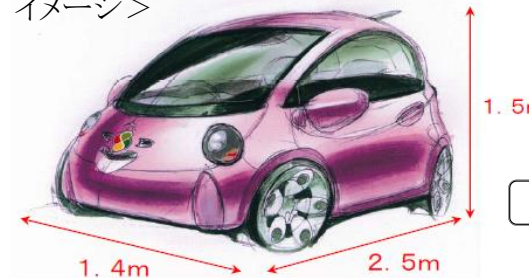
運転支援のための**予防安全技術**や、近距離移動に適した**小型モビリティ**について、安全基準の検討や実証実験の推進により普及促進。

#### 高齢者にやさしい自動車のイメージ

<予防安全技術の例>

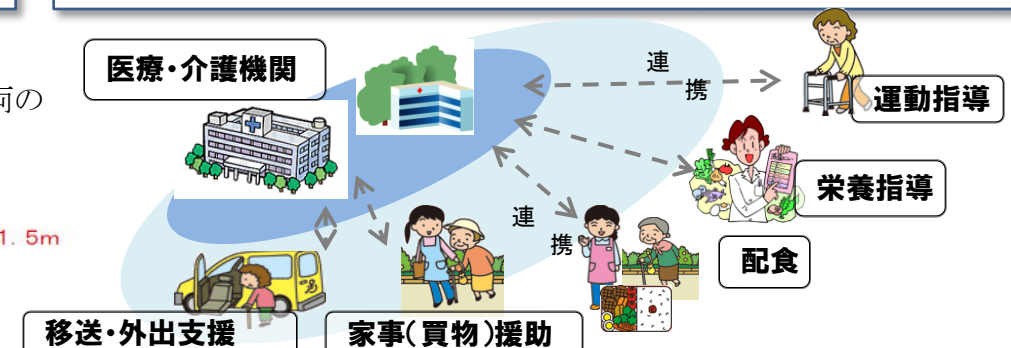
- ・アクセルとブレーキの踏み間違いを感知し、自動で止まる機能
- ・右折先の横断歩道を通行する自転車や歩行者の存在を知らせる機能

<小回りが利いて運転しやすい車両のイメージ>



### ②高齢者の多様なニーズに応える医療生活産業の創出

高齢者の多様なニーズに合致した、**公的保険に依存しない医療生活産業**を、サービスの質や契約の標準化等により創出。



### ③生活・福祉分野におけるロボット・福祉機器の実用化

介護労働者等の負担軽減や要介護者の自立・移動支援のため、**創意工夫あるロボット・福祉機器の開発**や、生活・福祉分野におけるロボット等の実用化を支援。

#### 生活支援ロボットのイメージ

- 移動作業型 (例: 移動車いすに変形するベッド)
- 装着型
- 搭乗型



安全性検証手法の確立、国際標準化

安全検証等のための試験例

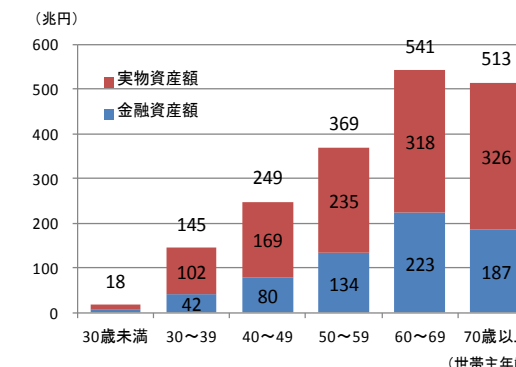


ロボットを用いたビジネスモデル、社会システムの実証

### ④高齢者の資産活用促進

高齢世帯は**国内の実物資産・金融資産の半分以上**を保有。こうした**高齢者の豊富な資産の活用を促進**し、高齢者の消費力を向上。

#### 世帯主年齢別の資産保有額



#### <具体的な施策例>

- ・自宅を担保として一定金額を毎年借り入れ、死亡時に自宅を売却し負債を返済する**リバースモーゲージ制度の利用促進**
- ・小型の住居に住み替え、空いたマイホームを賃貸して生活収入とすることを可能とする**マイホーム借り上げ制度の利用促進**